

沢山地域復興協議会

第4回沢山地域復興まちづくり懇談会

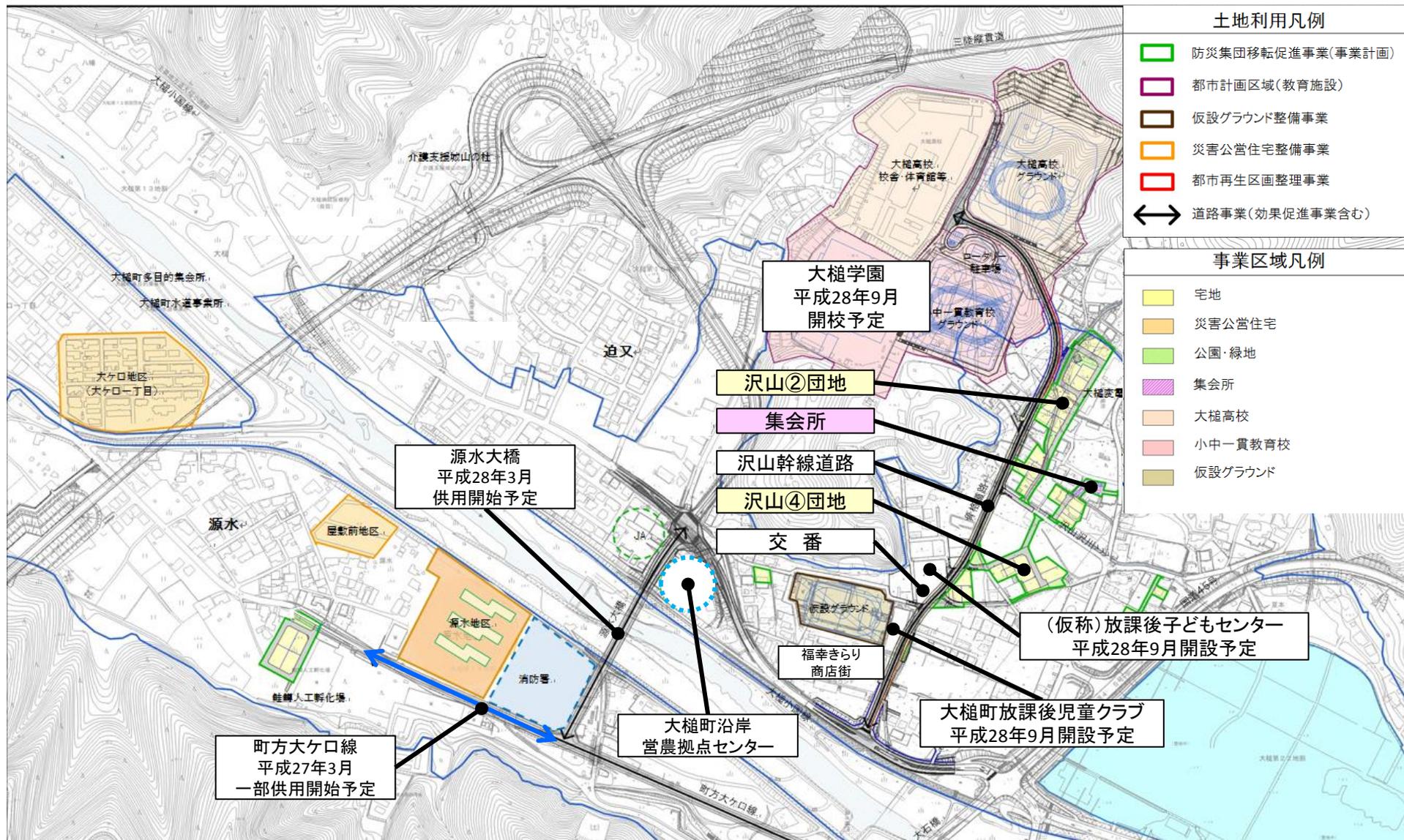
日時：平成27年11月30日（月） 18時30分から

会場：西松建設事務所1階会議室（沢山地内）

内 容

- 1 沢山地区周辺での復興まちづくりについて
- 2 沢山幹線道路について
- 3 防災集団移転促進事業（沢山団地）について
- 4 集会所整備について
- 5 大槌学園について
- 6 下水道事業（汚水・雨水）について
- 7 雨水浸水対策事業について
- 8 大槌町沿岸営農拠点センターについて
- 9 津波避難路について

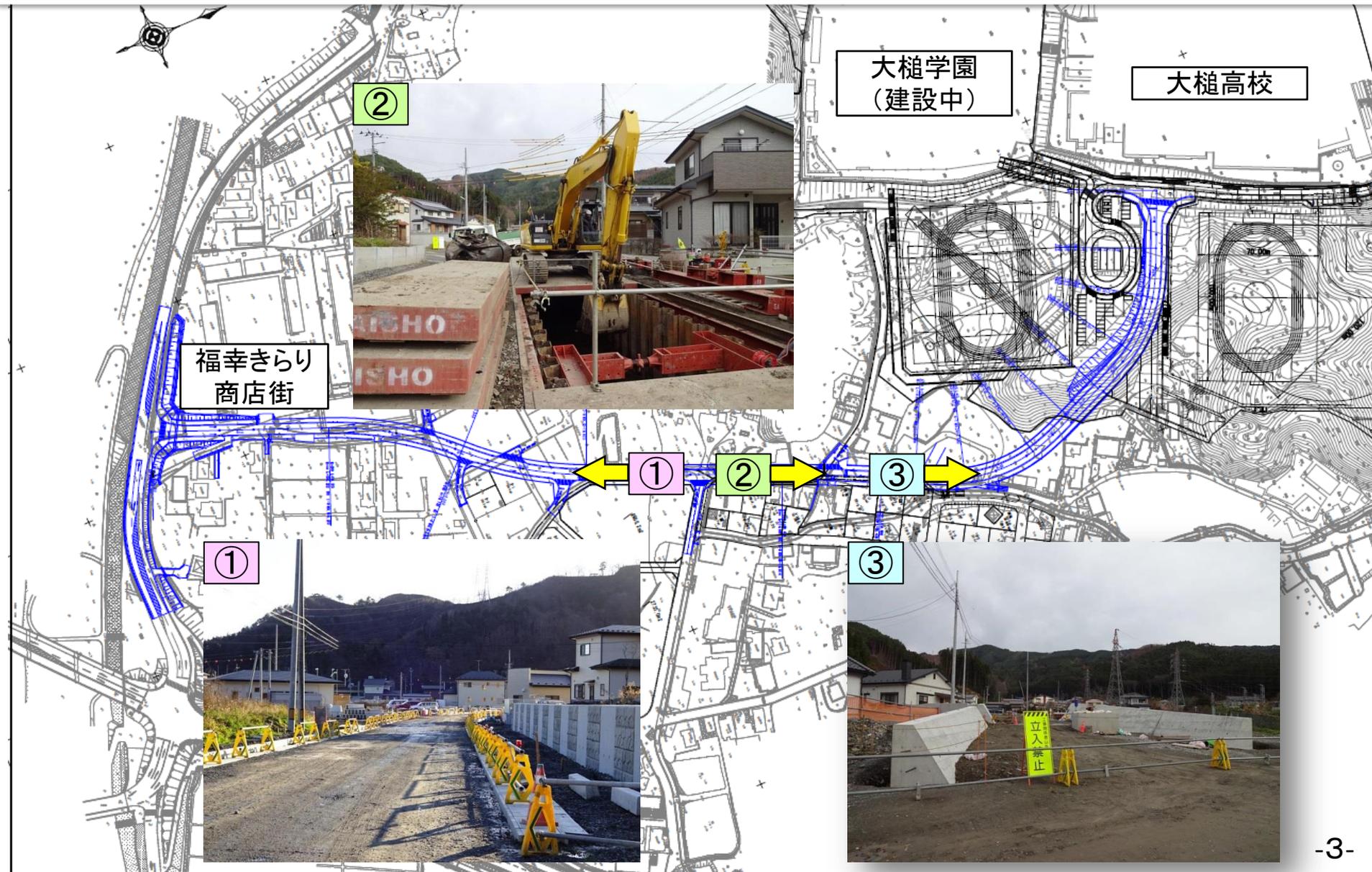
1 沢山地区周辺での復興まちづくりについて



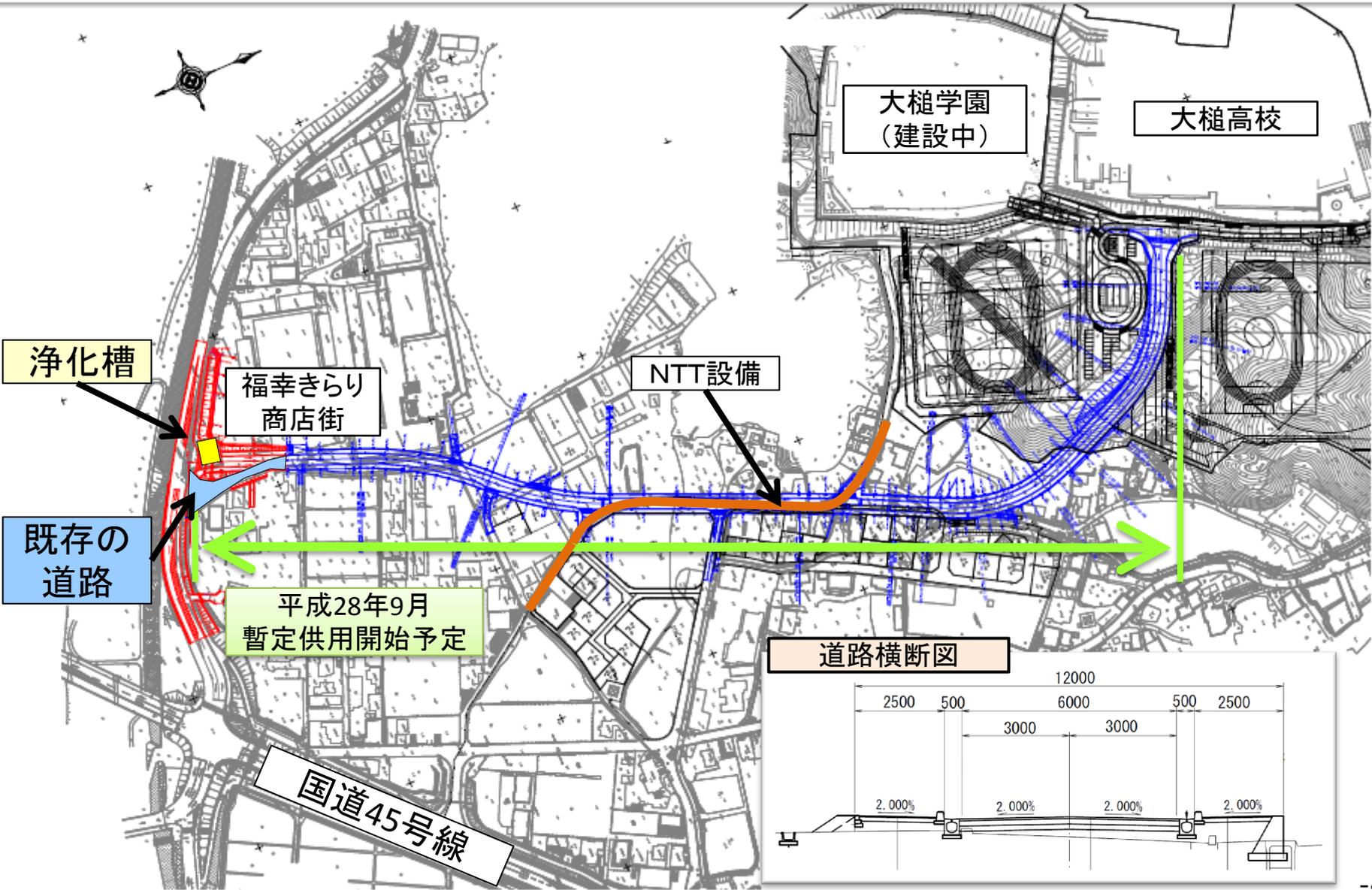
2 沢山幹線道路について



2-1 沢山幹線道路の進捗状況について



2-2 沢山幹線道路整備の予定について



3 沢山団地について

防集団地名	遅延期間	遅延理由
沢山②団地	6ヶ月 (H28.9頃)	団地造成の工事用道路の確保の遅れ
沢山④団地	3ヶ月 (H28.6頃)	

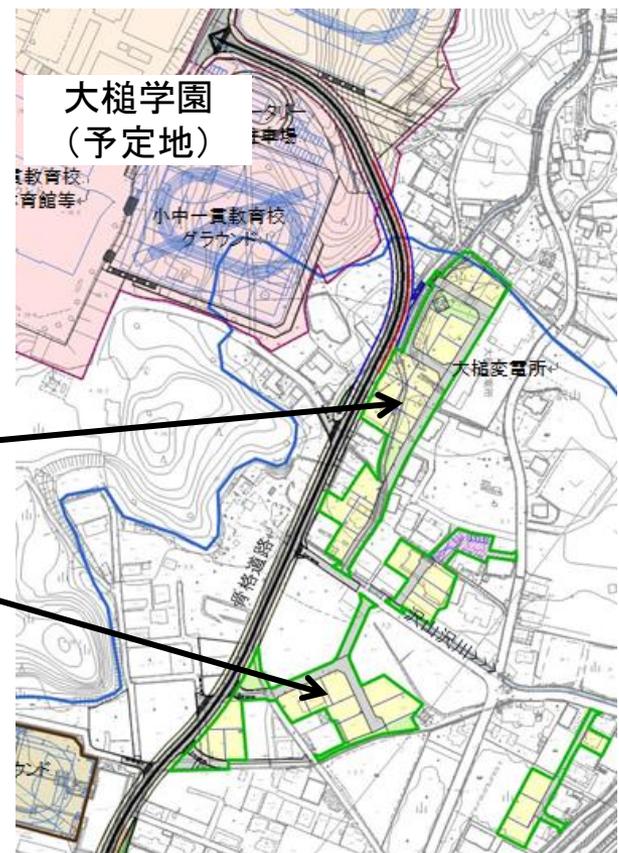
※上記は造成完了予定時期です。
団地の引渡し時期については、別途、当選者の方にお知らせします。

事業の加速化

- ・関係事業との調整をし、造成工事の着工を早める。

沢山②団地

沢山④団地



※昨年度の仮申込み時は平成27年度末の完成予定でしたが、完成予定時期が変更になりました。

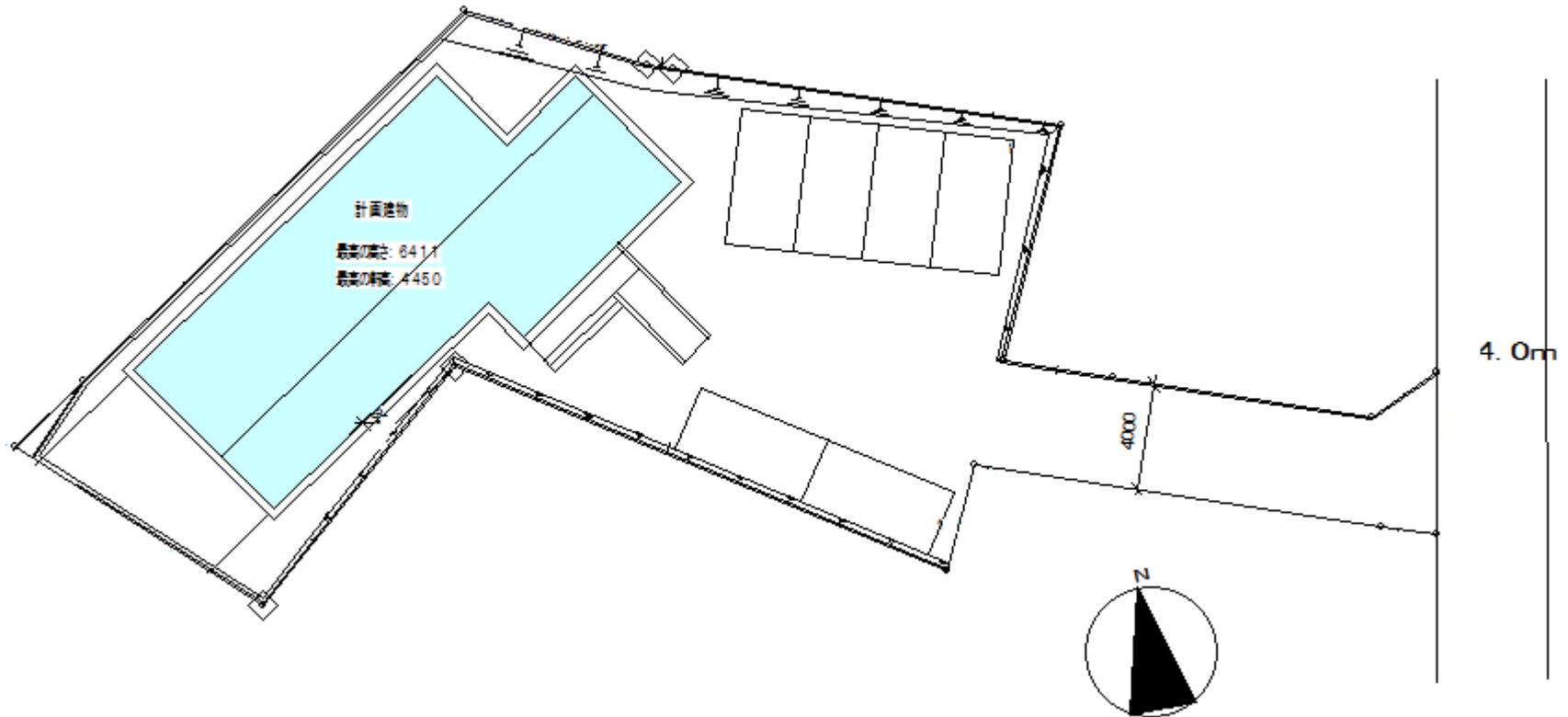
4-1 集会所整備について

工事概要

構造・規模: 木造平屋建て
建築面積: 140.78㎡(約42坪)
延床面積: 140.78㎡(約42坪)

整備について

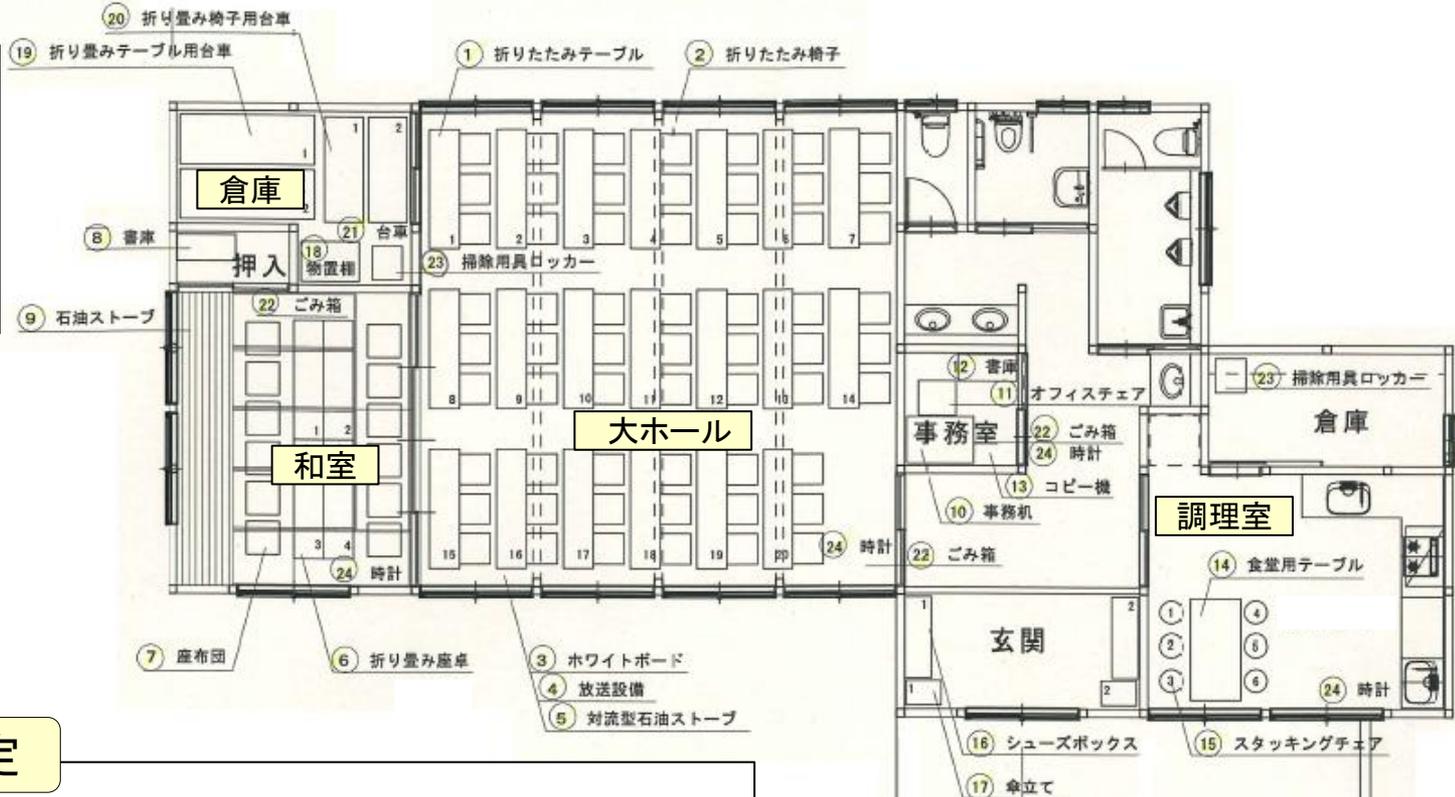
着工: 平成27年9月24日
完成: 平成28年2月26日
使用開始: 平成28年4月上旬(予定)



4-2 集会所整備について

主な設備

- ・大ホール
- ・和室(10畳)
- ・倉庫
- ・調理室



備品の納入予定

平成28年3月予定
事務用机、椅子、書庫、テーブル、ストーブ、カーテン等

平成28年6月以降
冷蔵庫、物置、草刈り機、コピー機、カラオケセット

5 大槌学園について



大槌学園建設の様子
11月16日現在



グラウンド整備の様子
10月30日現在

5-1 大槌学園の整備について

町づくりは
人づくりにあり
人づくりは
教育にあり



・エントランスイメージ

学校の正門をくぐり坂道を上がると、町産の木材を活用したあたたかみのある校舎が子どもたちを迎え入れます。体育館の1階にある井戸端会議室は地域の方が利用できる場として設け、地域のみならず子どもたちを育てる教育の場を創造します。



・鳥瞰図

大槌高校に隣接して建設される小中一貫教育校により、大槌町の新たな文教拠点として大槌の未来を担う子どもたちの「豊かな人間性・創造性」を育みます。



・表現の階段イメージ

学校の中央に配置する「表現の階段」は、吹き抜けの明るく開放的な空間となり、学習発表の舞台や記念撮影のひな壇など学校生活へ魅力ある環境を生み出します。



・普通教室イメージ

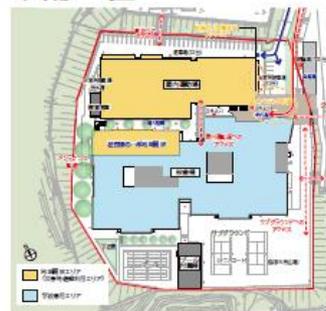
南に面した普通教室は、自然の光が柔らかく差し込む明るい環境です。室内は町産の木材をふんだんに使い、あたたかみのある空間とします。

◆工事期間：平成 26 年 12 月 12 日～
平成 28 年 9 月 1 日

◆施設規模

	校舎棟	屋内運動場棟	プール棟	駐輪場棟
階数	2 階建て		平屋建て	2 階建て
構造	木造 + 鉄筋コンクリート造		木造	木造 + 鉄筋コンクリート造
面積	8,873.62 m ²	3,600.54 m ²	199.80 m ²	375.42 m ²

◆配置



子どもたちの良好な学習環境として敷地の特性を活かしつつ、地域利用の機能性にも配慮した施設配置としています。また、災害時の避難拠点としての機能も充実しています。

◆平面



・2階平面図

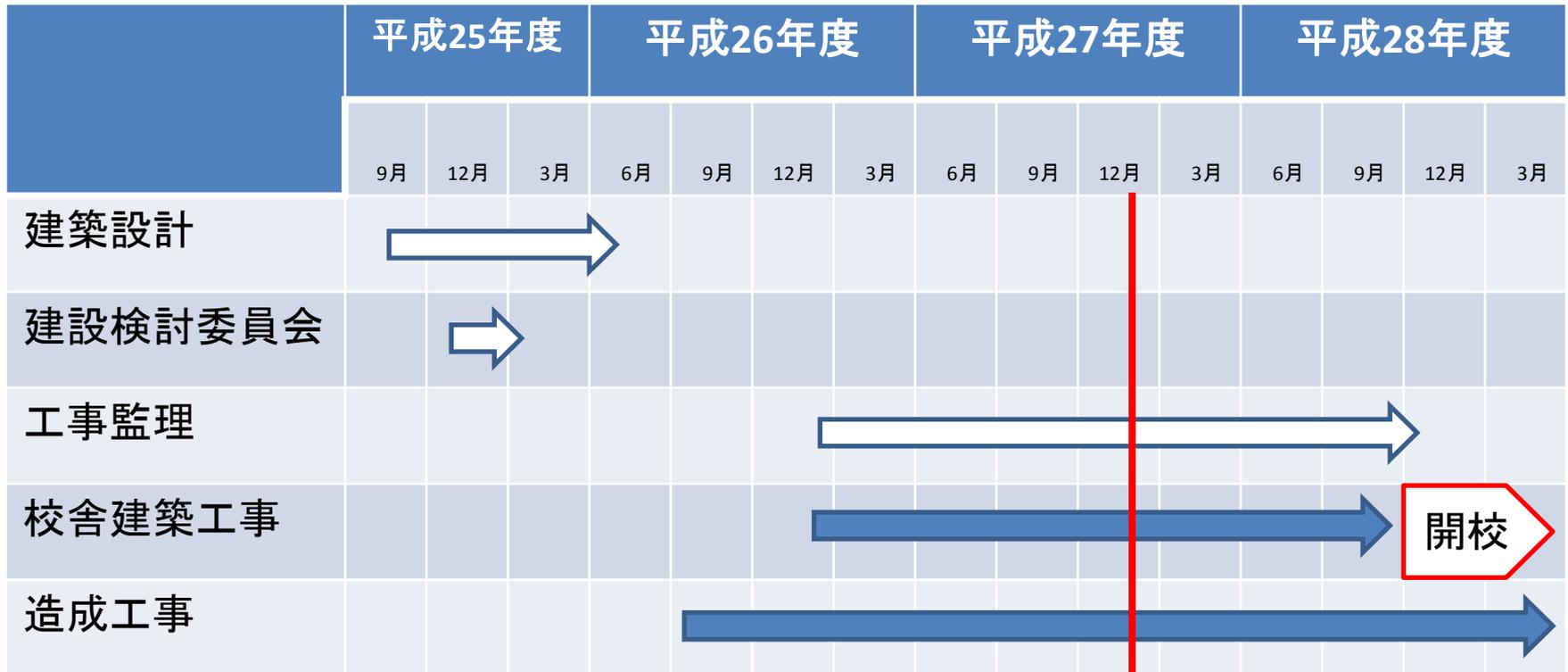


・1階平面図

小中一貫校としての特性を活かした空間づくりとして、校舎中央に設けた「メディアセンター」「ランチルーム」「表現の階段」などが多様な学びと交流を生み、子どもたちの伸びやかな成長を促す学校としています。体育館には大小2つのアリーナを設け、充実した体育活動を可能にしています。

担当：大槌町教育委員会事務局学務課
学校整備班 電話 0193-42-6100

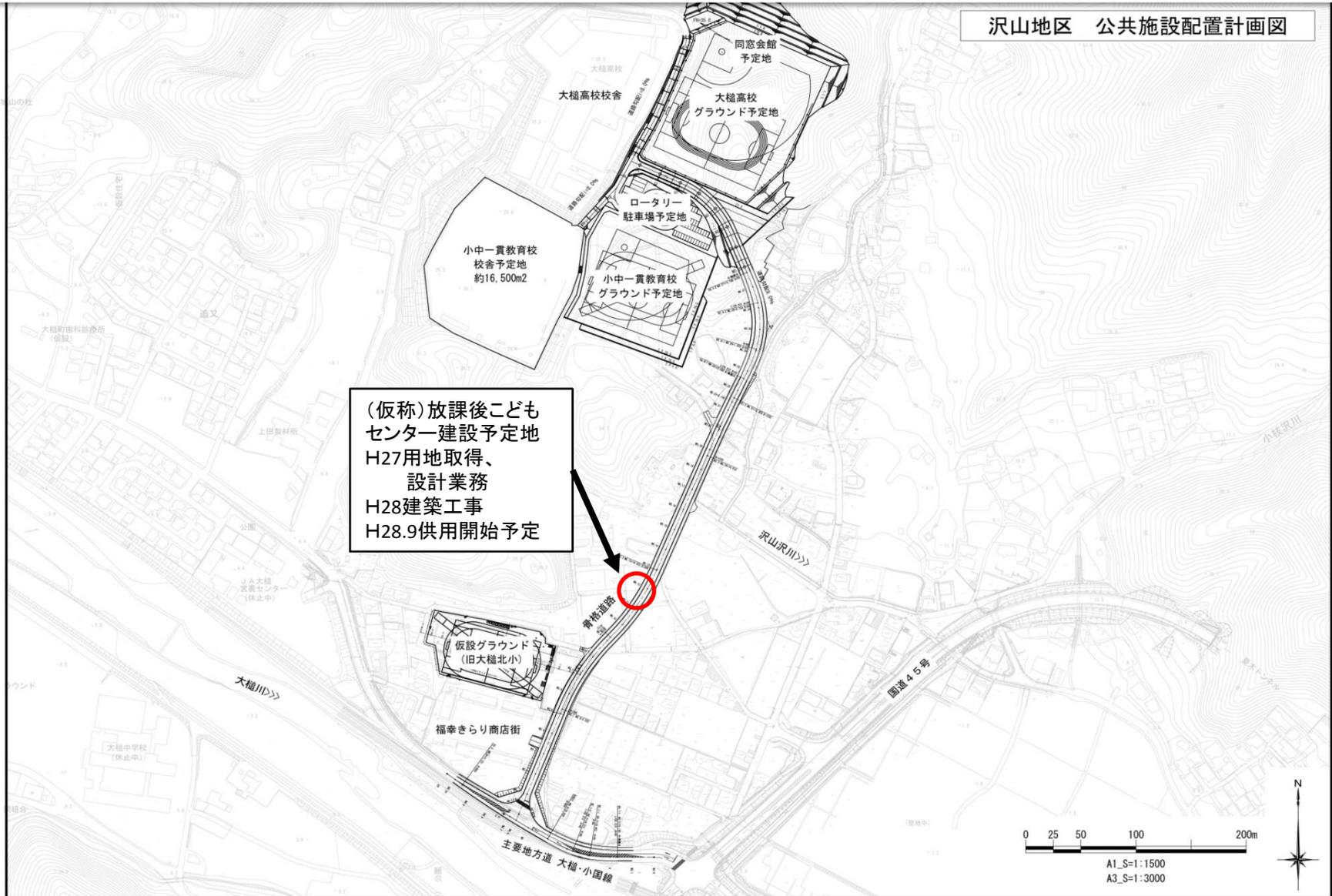
5-2 大槌学園のスケジュールについて



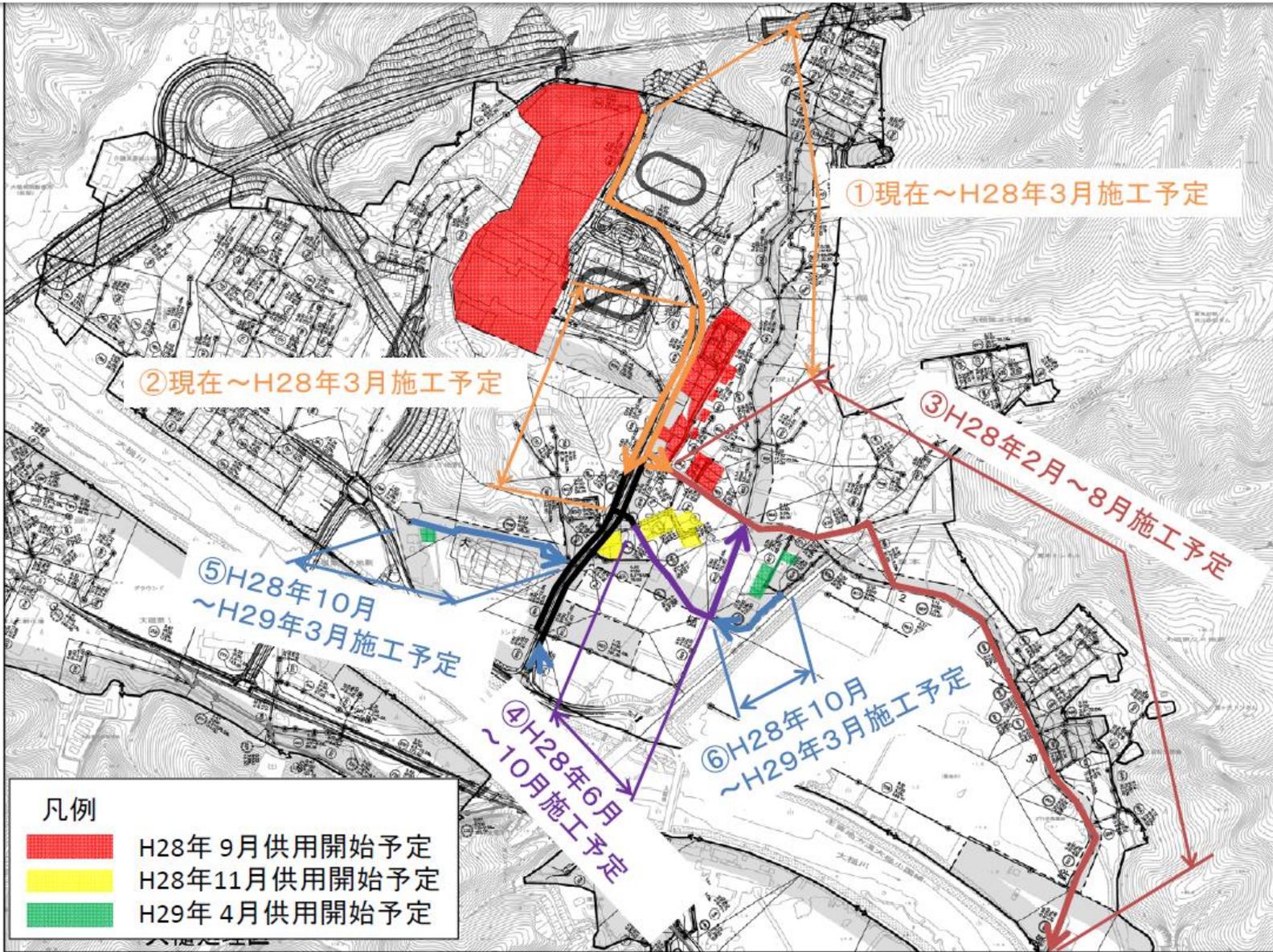
新しい校舎への引越しは
平成28年9月を予定しています。

10月末の進捗率は、
 建築が20.68%
 造成工事が46.6%

5-3 (仮称)放課後こどもセンターについて



6-1 下水道事業(汚水)について



7 雨水浸水対策事業について



7-1 対策①: 道路の改修について

対策①道路の改修(道路の不陸・凹凸の整正)

現在、凹凸や不陸のある道路について、路面の嵩上げと凹凸・不陸の整正を行い、道路に降った雨を速やかに道路わきの排水路に流れるようにして、道路の浸水を防止します。



凡 例

-  : 道路の改修計画高さ(標高)
※()内は現況高さ
-  : 道路改修の勾配(高低差)方向

7-2 対策②(宅地地盤の盛土:盛土造成箇所と盛土厚)

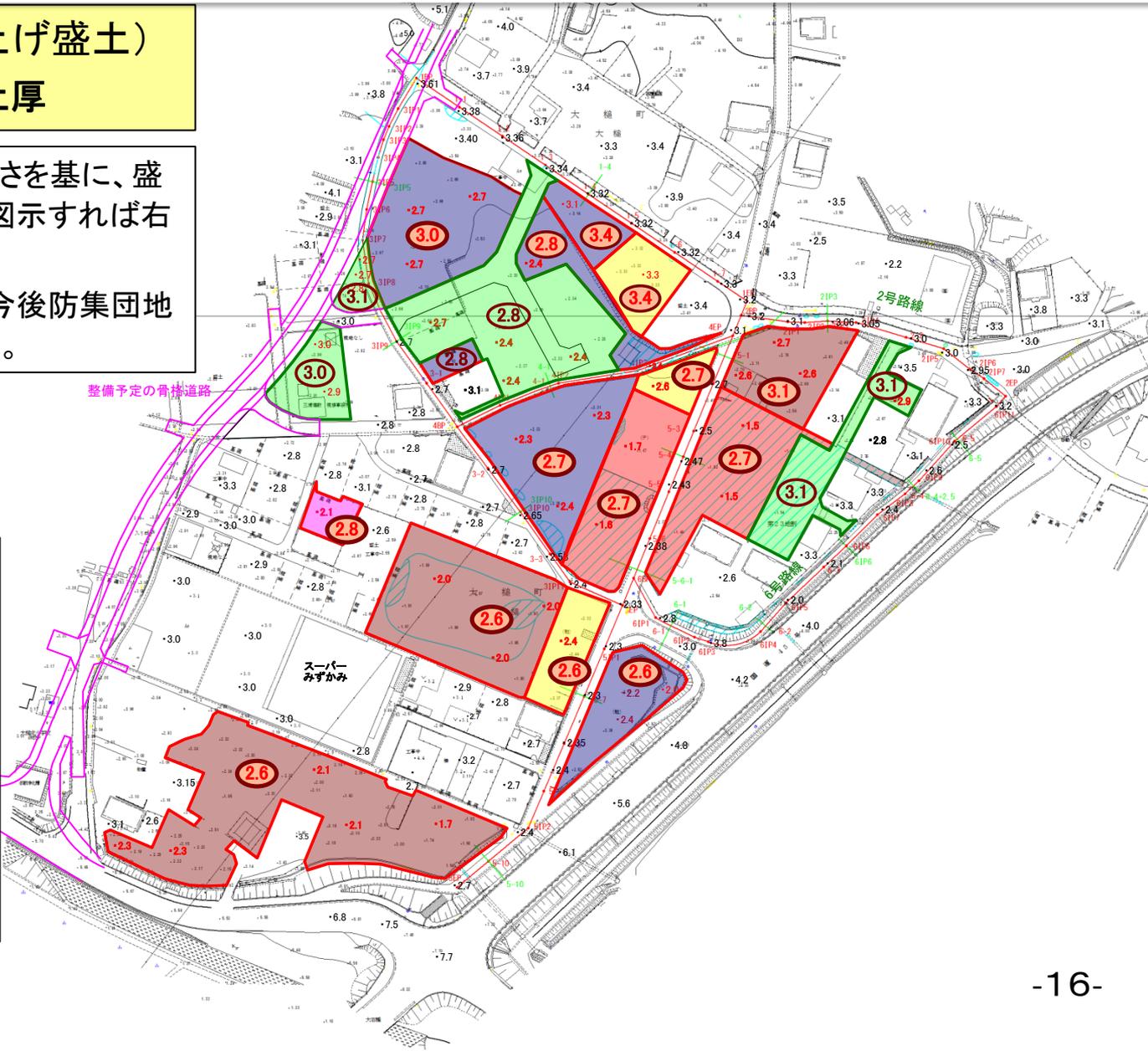
対策②(低い土地の嵩上げ盛土) 盛土造成箇所と盛土厚

各区域(エリア)の必要地盤高さを基に、盛土による嵩上げが必要な範囲を図示すれば右の図のようになります。

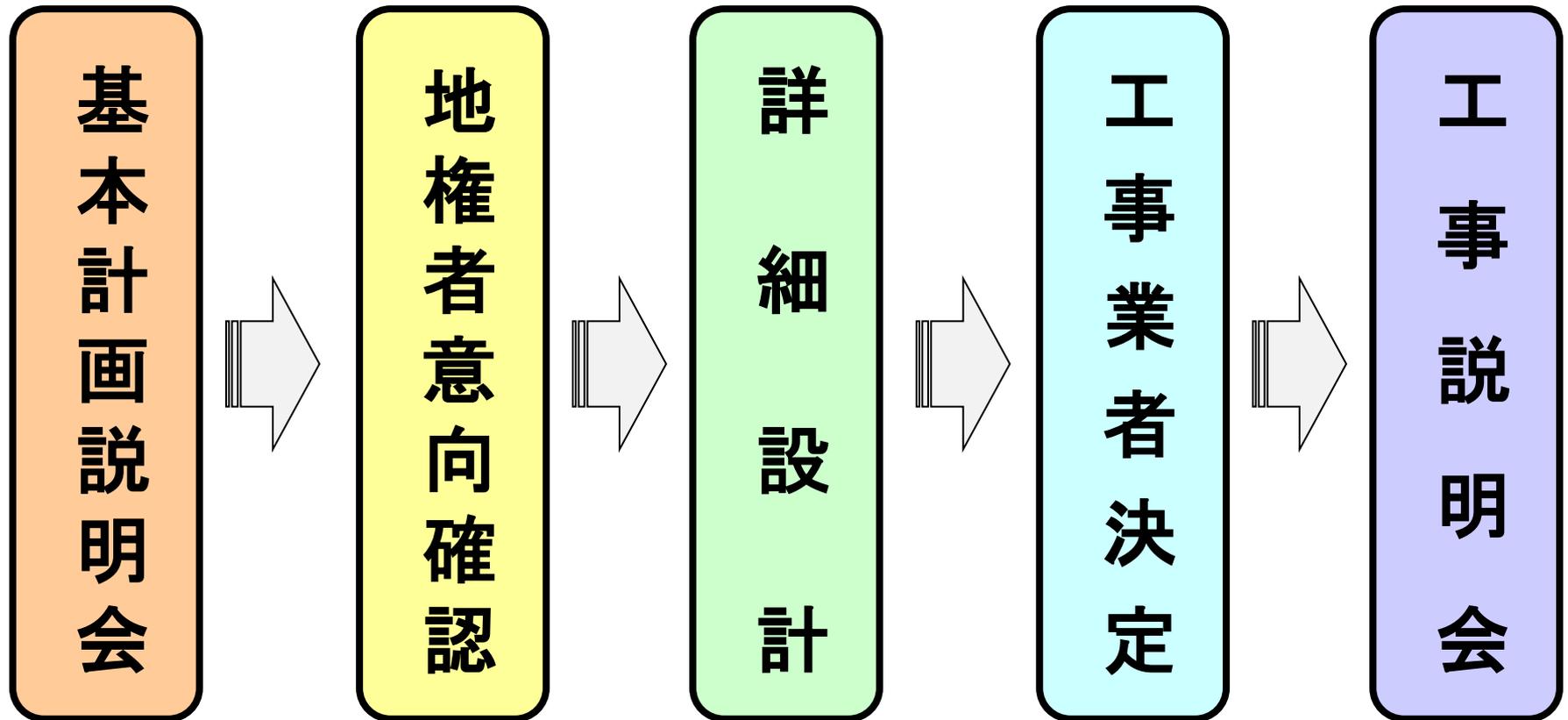
なお、緑で着色された範囲は、今後防集団地として整備される計画の範囲です。

凡 例

	盛土厚10~20cm
	盛土厚20~40cm
	盛土厚40~60cm
	盛土厚60~100cm
	盛土厚100cm以上
	防集団地建設予定地



7-3 今後の進め方について(予定)



8 大槌町沿岸営農拠点センターについて



名称：大槌町沿岸営農拠点センター

位置：大槌町大槌第16地割28番地

施設概要：延べ床面積 1,083.02 m² (327.6坪)

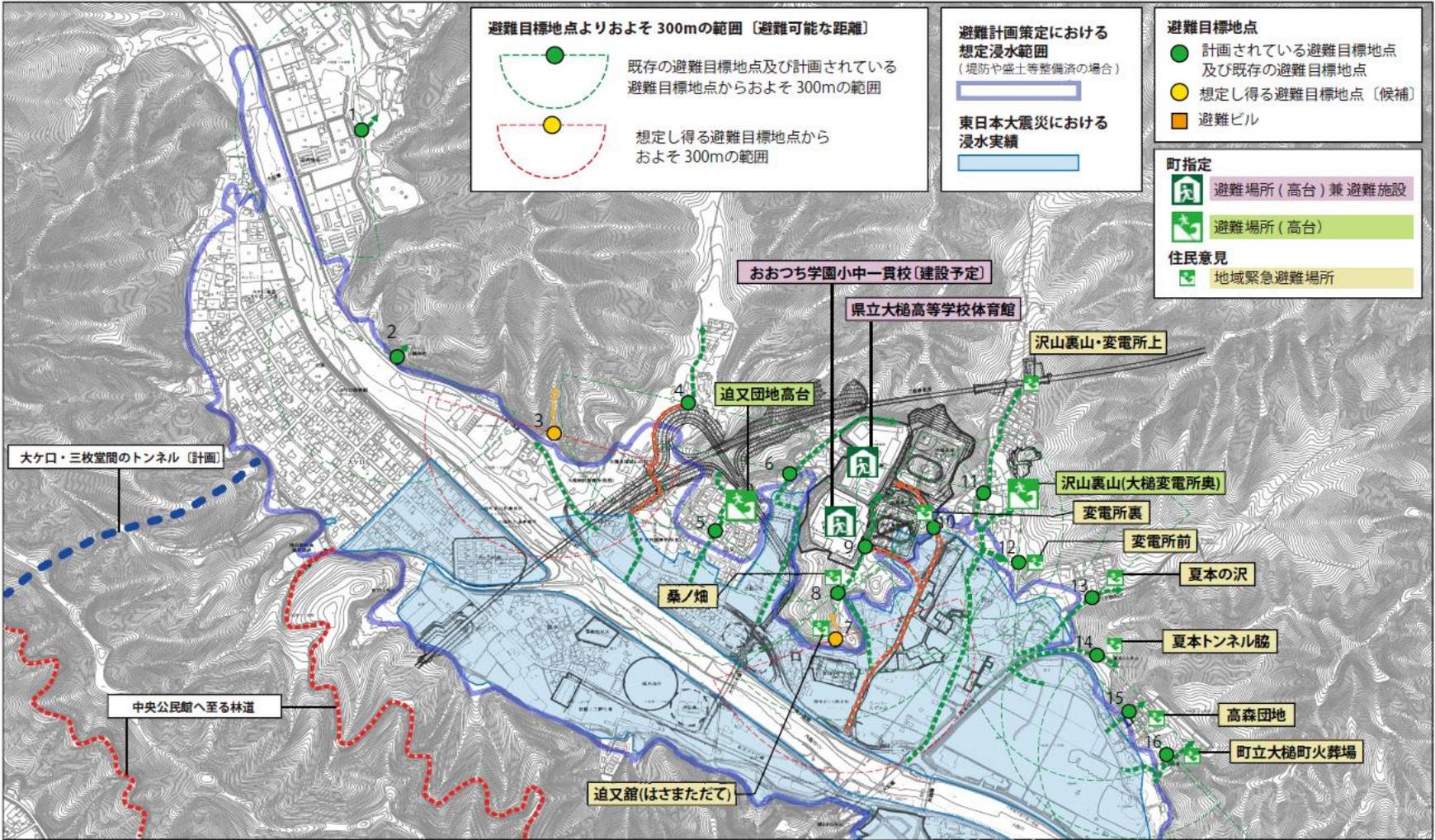
1階：産地直売所、製品等加工室、レストラン、
営農センター、JAいわて花巻大槌支店

2階：営農研修室

開所時期：平成27年12月～平成28年1月頃を予定

9 津波避難路について

最悪の被害を想定した場合の浸水範囲と避難目標地点（案）〔2. 沢山〕



← 整備予定のある避難路
 ← 既存道を使った避難路
 ← 住民要望があった避難路 (道や場所の整備を要するもの)



沢山